

## 令和7年度第1回高知県歯と口の健康づくり推進協議会 議事要旨

- 1 【日時】 令和7年7月18日（金）19時00分～20時30分
- 2 【場所】 高知県歯科医師会館 会議室1.2
- 3 【出席者】 協議会委員出席16名、欠席4名、事務局6名、傍聴席3名  
障害福祉課1名、在宅療養推進課2名、長寿社会課1名、福祉保健所4名

### 4 協議事項

- (1) 歯と口の健康づくりに関する現状について
- (2) 令和6年度の取組実績及び令和7年度の取組予定について
- (3) その他

### 議題

- (1) 第3期高知県歯と口の健康づくり基本計画の中間評価について
  - ・ 委員から、保護者が仕上げ磨きをしている割合について、減少している理由は、保護者が仕上げ磨きをしていないわけではなく、問診項目が「子どもが磨いた後、保護者が仕上げ磨きをしている」割合が68.3%、その次に「保護者だけで磨いている」割合が3割程である。歯みがき習慣として、子どもに歯ブラシを持たすことが怖く、保護者だけで磨いているという家庭も増えてきている実態があるため、そうした現状も加味して検討いただけたらとの発言があった。
  - ・ 委員から、「子どもが磨いた後、保護者が仕上げ磨きをしている」割合の減少について、事務局で把握している減少理由も委員から発言のあった内容と同じかとの質問があり、事務局から、「子どもが磨いた後、保護者が仕上げ磨きをしている」割合は減少傾向にあるが、「保護者だけで磨いている」割合は増加傾向にあることから、安全面等の配慮から、このような家庭が増えているのではないかと考えていると回答した。
  - ・ 委員から、「定期的な歯科健診を全員または一部に実施している介護老人福祉施設・介護老人保健施設の割合」について、これから高齢化社会になっていくことから、目標値をもう少し上げてほしいと思う。また、過渡期でもあり、今後口腔ケアに対する考え方はさらに重要視されてくることや誤嚥性肺炎も多いことを踏まえ、何らかの新たな指標が必要と思うとの発言があった。
  - ・ 委員から、「定期的な歯科健診を全員または一部に実施している介護老人福祉施設・介護老人保健施設の割合」について、介護老人福祉施設と介護老人保健施設では、歯科連携の加算点数方法が異なると思う。同じ評価指標にしてよいものかとの質問があり、傍聴席からは、リハビリテーション、口腔、栄養の三者一体の推進を今進めているところであり、介護保険等の単位数は変わらないというふうには思うとの

助言があった。事務局から、令和2年度の高知県歯と口の健康づくり実態調査で施設に送付した調査の結果であり、報酬等を加味しているものではない。また、今年度実態調査を実施しているところであり、結果は公表すると回答した。

(2) 令和6年度の実績及び令和7年度の実績予定について

●子どもの歯と口の発達

- ・委員から、フッ化物洗口実施人数の割合について、母数の人数把握は難しいのか、実施人数だけでは何%か分からない。施設実施率は高くても、実施人数が少なければ、その点が問題になるため、問題が明確に分かるような評価の仕方をしていただきたいとの発言があり、事務局から、次期計画に向けて工夫をしていきたいと回答した。
- ・委員から、高知市と南国市は他の市町村と比べると実施率が低いが、前年度と比べると少し増加しているのか、減少しているのかとの質問があり、事務局から、南国市は2施設増加していると回答した。また高知市については委員から、保育所が5施設、小学校は1校増加しているとの回答があった。また、本年度、5施設新規開始予定であり、また大規模校など全校で一斉に開始が難しい学校では小学1年生等から経年的に対象学年を拡大しており、本年度は3校が拡大実施しているとの発言があった。
- ・委員から、いの町のフッ化物洗口実施状況について、旧本川村と吾北村の実施率は100%で、人数が圧倒的に多い旧伊野町で実施が進んでおらず、実施率が低くなっているのかとの質問があり、事務局から、大規模校での実施ができていないところもあり、そのような点も踏まえ、実施率が下がっているのではないかと回答した。

⇒※詳細な回答については、本議事要旨の最終ページを参照ください。

●歯肉炎・歯周炎の予防

- ・委員から、令和6年度の評価・課題について、受診者数の増加や対象年齢の拡大について市町村と連携し、検討が必要とあるが、目標とする受診者数等、具体的な数値があれば教えていただきたい。また、南国市については、成人歯科健診の対象者が全市民と資料に明示されているが、他の市町村では詳細な年齢が明示されている。市町村の健診対象年齢はどのような基準で選定されているのかとの質問があり、事務局から、受診者数の目標値は「第3期高知県歯と口の健康づくり基本計画」で定めていない状況のため、今後控えている第4期の計画策定時に協議させていただくと回答した。また、成人歯科健診の各市町村対象者年齢の選定方法については、詳細まで当課で把握できていないと回答した。南国市については、年に2回、期間を決めて年齢は区切らず全市民対象に対し、歯科医療機関を受診していただく取組を長年実施していると回答した。

続けて、委員から、南国市の成人歯科健診の受診者数について質問があり、事務局から、全年齢が対象なため、普段から学校で歯科健診を受けている子どもの保護者もタ

ーゲットにしているが、受診に繋がらず悩んでいる。成人・妊婦歯科健診のように、年齢を区切って取り組むべきか、引き続き、全市民を対象とするか、市の担当者も悩んでいたが、市の歯科医師の先生方の協力がこれまでもあったことから、本年度も継続となっていることを市の担当者から聞いていますと回答した。

●生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上：障害者の歯科治療の推進

- ・委員から、障害児・者の歯科診療への協力歯科医師が少ない傾向にある。歯科医師も高齢化している状況であり、続けていくためには知恵が必要。手当等を見直していただくことで、協力してくださる歯科医師も増えるのではないかと思うとの発言があった。

●在宅歯科医療の推進

- ・意見なし。

●歯科衛生士養成奨学金

- ・意見なし。

●災害時歯科保健医療対策

- ・委員から、令和7年度の取組予定の「災害歯科に関する研修会」について、内容や対象者はどのような方を想定しているかとの質問があり、事務局から、内容はまだ未定であるが、対象者は歯科医師、歯科衛生士、市町村の歯科保健担当者、各福祉保健所担当者等の歯科保健に携わっている方を予定していると回答した。また、災害歯科保健ではどのような目標で、何を目指しているのかが分かりにくいいため、発災時、何を一番大切にすればよいのか教えて欲しいとの質問があり、事務局から、多職種連携が大事と考えており、研修会でもそのような内容を取り入れるべく、検討を重ねている。また、実際に被災地で支援を経験された歯科衛生士の体験談や歯科と栄養の関係に関する内容等、本年度の研修会では、今まであまり触れることのなかった内容を取り上げ、歯科保健担当者の新しい気づきに繋がるような研修会を開催したいと考えていると回答した。回答に対し、委員から、能登半島地震でも多職種のチームでフレイル予防を行った事例もあることから、発災時に支援のチームがつかれるような研修会も開催して欲しいとの意見があった。
- ・委員から、能登半島地震は高知県で想定される被害と非常に似たケースであり、JDAT チームを高知県から2チーム派遣したが、道路の寸断等で道路状況も悪く、支援を呼ぶことも難しい状況だった。こうした経験から、発災時に色々なことができる体制づくりをしていかななくてはいけないと思っているとの発言があった。

●人材育成：行政歯科衛生士等育成研修会

- ・委員から、県内の市町村で歯科衛生士を配置している自治体には何名程度が在籍しているのかとの質問があり、事務局から、高知県では6名在籍していると回答し、市町村の詳細については、改めて回答させていただくこととした。

⇒※詳細な回答については、本議事要旨の最終ページを参照ください。

(3) その他

- ・委員から、公立病院の歯科医師が不足している。高知大学附属病院も高知医療センターも研修医が来ていない状況。また、大崎診療所（仁淀川町）や大月病院（大月町）へも歯科医師を派遣しているが、それでも人手が足りていない状況。こうした状況を高知県も覚えておいて欲しいとの発言があった。
- ・委員から、昨年度、一般社団法人高知県歯科医師会、一般社団法人高知県歯科衛生士会、公益社団法人高知県栄養士会で、お口と栄養のすごろくを作成し、本年度の5月初旬に県庁の子ども・福祉政策部長に贈呈した。県内の市町村、社会福祉協議会、地域の通いの場等に配布をお願いしているとの紹介があった。

以上をもって、20時30分に閉会した。

■委員からの質問に対する回答

●子どもの歯と口の発達

【ご質問】

いの町のフッ化物洗口実施状況について、旧本川村と吾北村の実施率は100%で、人数が圧倒的に多い旧伊野町で実施が進んでおらず、実施率が低くなっているのか。

【回答】

旧本川村と吾北村の実施率は100%であり、市街地（旧伊野町）の大規模校を中心に実施されていないことから、いの町全体として実施率が73%となっている。

●人材育成：行政歯科衛生士等育成研修会

【ご質問】

県内の市町村で歯科衛生士を配置している自治体には何名程度が在籍しているのか。

【回答】

令和5年度に当課で行った状況調査では、正規職員及び非正規職員含め、8市町村13名が歯科衛生士として在籍し、歯科保健業務を担当している。